

「ヒートポンプ研究会」のご紹介



HEAT PUMP RESEARCH GROUP

1983年にヒートポンプシステムの普及促進のため設立された、「ヒートポンプ研究会」。
「2050年カーボンニュートラル社会の実現」に向けた脱炭素技術として、重要度が高まるヒートポンプシステムの普及に取り組んでいきます。

目的と概要

ヒートポンプ研究会は、オイルショックを背景にエネルギーの有効利用と石油依存度の低減が求められる中、エネルギーの利用効率が高い機器として、ヒートポンプとその応用についての調査研究を行うとともに、その普及促進に寄与することを目的として、1983年に17社の協力のもと発足しました。

事務局を中国電力株式会社内におき、会報誌「ヒートポンプとその応用」の発行や講演会・見学会などにより、ヒートポンプの普及促進につながる活動を行っています。

現在では、会報誌への掲載事例数は900を超え、ヒートポンプの普及のみならず「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」に向けて、業種の枠を越えた情報交換の場としても多くの方にご入会いただき、会員は71社に拡大しています。

活動内容

ヒートポンプと蓄熱の応用ならびにエネルギーの有効利用に関する次の活動を行っています。

- 調査研究
- 情報交換会(サロン 2回/年)
- 会誌「ヒートポンプとその応用」の発行(1回/年)
- 講演会、施設見学会(1回以上/年)

国内主要研究機関・国立国会図書館・企業のほか、海外(英国・ロシア等)へも会誌による情報提供を行っています。

情報交換会(サロン)



施設見学会



会誌「ヒートポンプとその応用」



合計 934 事例

研究会のメンバー

【設立時(1983年)】

総合建設会社	5社
設計事務所	1社
設備工事会社	3社
メーカー	7社
電力会社	1社
合計	17社



【現在(2023年)】

総合建設会社	13社
設計事務所	8社
設備工事会社	21社
メーカー	24社
ビル管理会社	2社
研究教育機関	2校
電力会社	1社
合計	71(社・校)

ヒートポンプ
研究会
(詳しくはこちら)



中国電力 法人向けWEBサイト

ぐっとずっと。Biz